

# 2021年度 事業活動報告

■主催・共催行事 □協賛・後援 \*案内

\* 4月26日 【(公社)農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF)より案内】  
「令和3年度第22回民間部門農林水産研究開発功労者表彰候補者の募集」

\* 8月6日 【主催：茨城県産業技術イノベーションセンター】ヘルスケア・フーズ研究会  
～微生物の力で未来の健康を切り拓く～

■講師	■演題
橋本 幸一・豊田 淳(筑波大)	・ヘルスケアと微生物
岩佐・野口・飛田(茨城県産業技術イノベーションセンター)	・発酵食品の宝庫！茨城県から発信する納豆菌・乳酸菌研究
鳥居 肇(関西福祉科学大)	・微生物の機能性食品市場と制度

\* 9月10日 【主催：ムーンショット型農林水産研究開発事業  
「AIシェフマシン産業創生コンソーシアム」】  
食の未来を見据えた3Dプリント・パーソナル食品

■講師	■演題
中嶋 光敏(筑波大)	・プロジェクトの概要
石川 伸一(宮城大)	・「食」の未来
古川 英光(山形大)	・3Dフードプリンターによる高付加価値と持続性の創造
神成 淳司(慶應義塾大)	・データに基づく食感の創造
岡留 博司(食品研)	・食材の粉粒体化と特性解析
日下部 裕子(食品研)	・食のおいしさと感覚
Prof. Hyun Jin Park(Korea Univ)	・Meat Analog Using Coaxial Extrusion 3D Food Printing
Dr. Lu Zhang(Dr. Lu Zhang)	・D Printing of Cereal Based Food Structure
Prof. Anson Ma(Univ Connecticut)	・Binder Jet 3D Printing of Food and Pharmaceutical Products

□ 10月18日 【主催：食品微細科学研究会】  
(協賛) 食品微細科学研究会第22回講演会

■講師	■演題
川村 公人(アサヒクオリティイノベーション)	・～つくばの技術を世界実装へ～ CO2排出削減に向けた具体的技術開発への挑戦
金森 敏幸(産総研)	・Wet in-vivo simulatorとして期待される Microphysiological System (MPS) のご紹介

■ 10月18日 【主催：フード・フォーラム・つくば】 書面協議  
「2021年度総会」

■ 11月10日	【主催：フード・フォーラム・つくば】 <b>「企業交流展示会 2021」</b>
オンライン 開催	共同開催：農研機構 食品研究部門 出展企業：アサマ化成、アジレントテクノロジー、ケンコーマヨネーズ 島津製作所、東海物産、日本食品分析センター、農林水産・食品産業技術振興協会 富士フイルム和光純薬、三菱商事ライフサイエンス、ヤマト科学

■ 11月10日	【主催：農研機構 食品研究部門】農研機構食品研究成果展示会2021
オンライン開催	

* 11月25日	【主催：東京農業大学農生命科学研究所】 <b>第1回公開シンポジウム 「これから始めよう 食・農データサイエンス」</b>
----------	--

■ 12月1日 (冬の例会)	【主催：フード・フォーラム・つくば】 <b>冬の例会</b> <b>「未来の食文化－肉替（にくたい）改造－」</b>								
オンライン 開催	<table border="1"> <thead> <tr> <th>■ 講師</th> <th>■ 演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川島 一公(インテグリカルチャー)</td> <td>・培養肉の動向について</td> </tr> <tr> <td>渡邊 崇人(徳島大・グリラス)</td> <td>・循環型食品“サーキュラーフード”としての食用コ オロギについて</td> </tr> <tr> <td>平田 滋樹(畜産研)</td> <td>・わが国におけるジビエ (Gibier) 利用の課題と展 望～野生動物との共存をめざしたイノシシやニホン ジカの食肉等利用～</td> </tr> </tbody> </table>	■ 講師	■ 演題	川島 一公(インテグリカルチャー)	・培養肉の動向について	渡邊 崇人(徳島大・グリラス)	・循環型食品“サーキュラーフード”としての食用コ オロギについて	平田 滋樹(畜産研)	・わが国におけるジビエ (Gibier) 利用の課題と展 望～野生動物との共存をめざしたイノシシやニホン ジカの食肉等利用～
■ 講師	■ 演題								
川島 一公(インテグリカルチャー)	・培養肉の動向について								
渡邊 崇人(徳島大・グリラス)	・循環型食品“サーキュラーフード”としての食用コ オロギについて								
平田 滋樹(畜産研)	・わが国におけるジビエ (Gibier) 利用の課題と展 望～野生動物との共存をめざしたイノシシやニホン ジカの食肉等利用～								

* 12月3日	【主催：富士フイルム和光純薬株式会社】 <b>健康食品分析ウェビナー</b>
---------	---

<b>2022年</b>																							
* 2月4日	【主催：水圏機能材料】第2回産学連携フォーラム																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>■ 講師</th> <th>■ 演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森井 克行(日本触媒)</td> <td>・水や酸素に強い有機電界発光素子の開発</td> </tr> <tr> <td>小泉 美子(ダイキン工業)</td> <td>・細胞接着に関する表面科学の応用</td> </tr> <tr> <td>加藤 隆史(東京大)</td> <td>・水圏機能材料の基盤となる分子設計・分子集合体 の構築</td> </tr> <tr> <td>牧浦 理恵(大阪府立大)</td> <td>・水圏界面における分子配列・結晶化制御</td> </tr> <tr> <td>辻 勇人(神奈川大)</td> <td>・水圏機能材料創製のための機能分子の精密合成</td> </tr> <tr> <td>福島 和樹(東京大)</td> <td>・水圏機能材料創製のためのバイオ機能高分子の精 密合成</td> </tr> <tr> <td>武田 洋平(大阪大)</td> <td>・水圏環境応答性分子の設計・合成</td> </tr> <tr> <td>原田 慈久(東京大)</td> <td>・水圏機能材料の先端構造・状態解析</td> </tr> <tr> <td>池本 夕佳(高輝度光科学研究センタ)</td> <td>・赤外放射光による水圏機能材料の解析</td> </tr> <tr> <td>瀬戸 秀紀(高エネルギー加速器研)</td> <td>・生体親和性物質と水和水の運動状態の解明</td> </tr> </tbody> </table>	■ 講師	■ 演題	森井 克行(日本触媒)	・水や酸素に強い有機電界発光素子の開発	小泉 美子(ダイキン工業)	・細胞接着に関する表面科学の応用	加藤 隆史(東京大)	・水圏機能材料の基盤となる分子設計・分子集合体 の構築	牧浦 理恵(大阪府立大)	・水圏界面における分子配列・結晶化制御	辻 勇人(神奈川大)	・水圏機能材料創製のための機能分子の精密合成	福島 和樹(東京大)	・水圏機能材料創製のためのバイオ機能高分子の精 密合成	武田 洋平(大阪大)	・水圏環境応答性分子の設計・合成	原田 慈久(東京大)	・水圏機能材料の先端構造・状態解析	池本 夕佳(高輝度光科学研究センタ)	・赤外放射光による水圏機能材料の解析	瀬戸 秀紀(高エネルギー加速器研)	・生体親和性物質と水和水の運動状態の解明
■ 講師	■ 演題																						
森井 克行(日本触媒)	・水や酸素に強い有機電界発光素子の開発																						
小泉 美子(ダイキン工業)	・細胞接着に関する表面科学の応用																						
加藤 隆史(東京大)	・水圏機能材料の基盤となる分子設計・分子集合体 の構築																						
牧浦 理恵(大阪府立大)	・水圏界面における分子配列・結晶化制御																						
辻 勇人(神奈川大)	・水圏機能材料創製のための機能分子の精密合成																						
福島 和樹(東京大)	・水圏機能材料創製のためのバイオ機能高分子の精 密合成																						
武田 洋平(大阪大)	・水圏環境応答性分子の設計・合成																						
原田 慈久(東京大)	・水圏機能材料の先端構造・状態解析																						
池本 夕佳(高輝度光科学研究センタ)	・赤外放射光による水圏機能材料の解析																						
瀬戸 秀紀(高エネルギー加速器研)	・生体親和性物質と水和水の運動状態の解明																						

菱田 真史(筑波大)	・ THz 分光による水和状態解析と材料機能
鷲津 仁志(兵庫県立大)	・ 計算科学による水圏機能材料の設計
渡辺 豪(北里大)	・ 水圏機能材料の全原子分子動力学シミュレーション
樋口 祐次(東京大)	・ 計算科学による水圏機能材料の設計 ~高分子材料の大規模粗視化シミュレーション~
田中 求(京都大)	・ 水圏機能材料の電子・イオン機能開拓
中畑 雅樹(大阪大)	・ 水圏電子・イオン機能材料創製のための生物着想材料の設計
田中 賢(九州大)	・ 水圏機能材料のバイオ・環境機能開拓
藤井 義久(三重大)	・ 高分子と水和水の運動状態解析
高島 義徳(大阪大)	・ 水圏機能材料のメカノ機能開拓
松葉 豪(山形大)	・ 水圏機能材料のメカノ機能開拓に向けた精密解析
長谷川 靖哉(北海道大)	・ 水圏環境における発光性希土類分子集合体の形成と光機能
南 豪(東京大)	・ 水ゲート有機トランジスタによるオキソアニオン類の認識とインバータ回路制御 への応用
芹澤 武(東京工業大)	・ セルロース系分子集合体の水和構造解析と水圏バイオ機能材料への展開
寺島 崇矢(京都大)	・ セルフソーティング高分子ミセルによる水圏機能材料の創出
中田 克(東レリサーチセンター)	・ 機能性高分子と相互作用する中間水の構造解析
三浦 佳子(九州大)	・ 水溶性ブロック高分子による水圏分子集合体の創製と機能材料への展開
林 智広(東京工業大)	・ 原子レベルで制御されたモデル有機材料の化学構造-水和構造-界面現象の包括的 研究
森田 成昭(大阪電気通信大)	・ 流れと接したバイオマテリアルの水和構造分析
稲川 有徳(宇都宮大)	・ 氷表面の化学的機能を利用した氷マイクロフルイディクスの分離計測化学への展開
松本 拓也(神戸大)	・ 側鎖のカルボキシ基の高密度化による高分子表面の着氷特性および不凍効果への 影響
松本 卓也(岡山大)	・ チタン/生体組織相互作用における水和相の役割理解と応用
都留 稔了(広島大)	・ サブナノ多孔膜における気相~液相系水分子の透過性評価と高機能化
児島 千恵(大阪府立大)	・ 血中滞留性・温度応答性を示す dendrimer の水和挙動と機能との相関

<b>■ 3月4日</b> <b>(春の例会)</b>  <b>オンライン</b> <b>開催</b>	<b>【主催：フード・フォーラム・つくば】 春の例会</b> <b>「国産食品のグローバル展開」</b>	
	<b>■ 講師</b> ..... 二瓶 晴一郎(農水省) ..... 石塚 哉史(弘前大) ..... 後藤 一寿(農研機構)	<b>■ 演題</b> ..... ・GFP（農林水産物・食品輸出プロジェクト）の取組について ..... ・加工食品による海外需要創出と販路確保の現段階と課題 ..... ・欧州の市場トレンドと消費者嗜好を踏まえた輸出戦略の構築

<b>■ 3月10日</b> <b>(フードファンクション)</b>  <b>ハイブリッド</b> <b>開催</b>	<b>【主催：フード・フォーラム・つくば】 フードファンクション分科会講演会</b> <b>「生鮮トマトの機能性と育種- カゴ（メ）目一杯のギャバ（GABA） -」</b>	
	<b>■ 講師</b> ..... 高橋 慎吾 (カゴメ) ..... 江面 浩 (筑波大)	<b>■ 演題</b> ..... ・トマトジュース及び生鮮トマトの機能性表示に向けた取組み ..... ・ゲノム編集技術によるトマトの機能性向上

<b>* 3月10日</b>	<b>【主催：日本分析化学会 表示・起源分析技術研究懇談会】</b> <b>「日本分析化学会 表示・起源分析技術研究懇談会第26回講演会」</b>	
	<b>■ 講師</b> ..... 安井 明美 (委員長) ..... 斎藤 雅文 (消費者庁) ..... 竹林 純 (国立健康・栄養研) ..... 淵上 賢一 (日本食品分析センタ)	<b>■ 演題</b> ..... ・「日本食品標準成分表」2020年版（八訂）の改訂について ..... ・食品表示基準の動向について ..... ・栄養成分等の分析方法等に係る調査検討事業調査報告について ..... ・栄養成分等の分析法の現状について